

企業セミナースペースのご案内

会期：11月29日（金）30日（土）
場所：ラーニングスペース港（場所：4F G411）

Nitto
株式会社ニトムズ

学びのサロン（ラーニングスペースセミナー）
抜去リスク軽減を目的とした

新たな固定テープの実用体験



チューブ・ドレーンの抜去対策にお困りの方へ：
ニトムズは安全を追求した新しい固定補助テープを開発しました。先生のご講演の後、実際に「ミゼアセーフ™」に触れていただき、貼付手順と固定性をご体感いただけます。

11月29日（金）

① 13：35-14：35
（先着順 定員36名）

ミゼアセーフ導入による重要チューブ・ルート抜去の対策とその効果、これからの課題について

横山 慶子 先生（名古屋ハートセンター医療安全管理者 看護師）

② 15：25-16：25
（先着順 定員36名）

抜去軽減に役立つミゼアセーフの適用例

高橋 知怜 先生（学校法人 国際医療福祉大学 国際医療福祉大学病院 医療安全管理部 看護師長）

11月30日（土）

③ 10：40- 11：40
（先着順 定員36名）

ミゼアセーフ導入による重要チューブ・ルート抜去の対策とその効果、これからの課題について

横山 慶子 先生（名古屋ハートセンター医療安全管理者 看護師）

④ 13：15-14：15
（先着順 定員36名）

抜去軽減に役立つミゼアセーフの適用例

高橋 知怜 先生（学校法人 国際医療福祉大学 国際医療福祉大学病院 医療安全管理部 看護師長）

29日、30日の講演は同内容ですので、ご都合のよろしい日にご参加ください。

ご予約はこちら→

このQRコードから
予約入力できます。



*一施設 1～2名のご参加でお願い致します。

【参加条件】受講に際しては、第19回医療の質・安全学会学術集会の学会参加登録が必要です。事前に学会参加登録をお済ませの上、ラーニングスペースセミナー会場へお越しください。また、株式会社ニトムズの個人情報取り扱い規定に準じます。

2023年のワークショップの様子



ワークショップではチューブ固定のコツを実体験頂けるようにプログラムを組んでいます。



ミゼアセーフ導入による重要チューブ・ルート抜去の対策とその効果、これからの課題について

名古屋ハートセンター
医療安全管理者 看護師
横山慶子

循環器専門病院である当院では、2023年度の重要チューブ・ルート抜去件数が28件/年と多発し、対策が必要と考えていました。解決策を検討していく中で出会ったミゼアセーフWを試用したところ、肌に優しいながらもしっかり固定することができ、重要ルートを取り扱うHCUから導入を開始。ルートを挿入する診療看護師に協力を得て、挿入時からミゼアセーフWを使用した結果、重要ルートの抜去報告件数は大幅に減少しました。これら当院での使用経験（導入方法及び結果）、今後の課題について報告いたします。



抜去軽減に役立つミゼアセーフの適用例

学校法人 国際医療福祉大学
国際医療福祉大学病院 医療安全管理部
師長 高橋知怜

当院では、ミゼアセーフXを末梢ルートの固定用テープとして、2023年1月に全病棟に導入しました。その結果、末梢ルートの誤抜去発生率は、2022年度268件（2.31%）であったが、2023年度166件（1.44%）と大幅に減少し、ミゼアセーフXは末梢ルートの誤抜去対策に効果があると実証されました。現在では、末梢ルートだけではなく、Aライン、尿道カテーテルなどへ使用を拡大、またミゼアセーフXminiも使い分けていますので、その適用例をご紹介します。